

1. 事業目標達成状況の評価年月日		平成29年8月31日				
2. 地区名		たかおかし ふくおかちく 高岡市福岡地区				
3. 評価者		高岡市				
4. 事業目標達成状況の評価					(上段):計画 下段:実績	
事業 目標	指標		事業前	平成27年度	平成28年度	備考
	ボランティア活動数 (累計)		5	(10) 14	(10) 28	
	菅笠・スゲ栽培講習会 回数(累計)		0	(15) 64	(15) 128	
	新商品開発(点) (累計)		0	(2) 6	(5) 11	
本交付金 の評価	平成27 年度	農村資源保 全推進対策	<p>(1) 農村資源の保全・継承に向けた活動計画づくり ・この地域に長年受け継がれてきた疏水と水田の景観や伝統の技を保全・継承するため、地域で取り組める保全計画を策定した。この方針に基づき、菅田や伝統技術の保全活動などの取組を行うこととした。</p> <p>(2) 農村の歴史や伝統技術等の調査・分析及び情報発信 ・越中福岡の菅笠製作職人の平均年齢が80歳を超え後継者不在が深刻となっていることから、次世代に伝承すべき菅笠づくりの技術を正しく伝えるため、主に笠縫いの作業工程について映像による記録を行った。 ・平成28年3月の菅笠展覧会・コンテスト開催に併せて、写真家の風間耕司氏を講師に招き、スゲの景観や栽培風景を映像と写真で説明しながら講演会を開催し、多くの人に美しい菅田の景観や伝統の技の保全についての情報発信を行った。 ・スゲ栽培ボランティア団体の支援、スゲ栽培農家へのボランティア活動を行い、地域の活性化につながった。</p> <p>(3) 農村資源を活用した価値向上の取り組み ・スゲを活用した新商品としてコースターや菓子皿など計6点を開発した。</p>			
	平成28 年度	農村資源保 全推進対策	<p>(1) 農村の歴史や伝統技術等の調査・分析及びこれらの情報発信 ・この地域に長年受け継がれてきたスゲ栽培方法について撮影・記録し、平成27年度の菅笠づくりと合わせて、保存・継承すべき菅田の景観・技術を紹介する記録映像(DVD)を作成した。また、記録映像を地元ケーブルテレビにて放映し地域資源の保全・継承のPRを行った。</p> <p>(2) 農村資源を活用した価値向上の取組・歴史や伝統技術等の普及 ・地域特産スゲの高級品化(ブランド化)に向けた価値の高いスゲを栽培するため、害虫駆除調査・研究を行い、スゲの品質向上に取り組んだ。また、スゲの栽培力を向上させるため、生産者と連携し、機械化の実験を行い、スゲ栽培の省力化を図る取組を行った。 ・スゲの染色技術の実験・研究を行い、品質の高いスゲの開発に取り組んだ。 ・スゲ栽培や数少ない越中福岡の菅笠製作職人の技術を伝承していくため、スゲ栽培ボランティア等を交えたスゲ栽培体験講座や、菅笠に関する歴史学習会や笠縫い技術の後継者育成講座を開催し、菅笠愛好家と後継者の育成拡大に繋がった。</p>			

<p>事業全体の評価</p>	<p>全体総評</p>	<p>2か年における各事業目標は100%以上達成された。スゲ栽培の技術指導や菅笠づくりの後継者育成事業については、事業前の目標を大きく超える回数を実施した。市外からの参加者もあり伝統技術等の普及活動及び情報発信の効果があった。</p> <p>スゲ栽培や菅笠製作技術の保存・継承のため、今後の継続して後継者育成事業に取り組むとともに、スゲ栽培におけるボランティア団体との連携や機械化など、省力化に向けた研究・実験を行い、スゲの栽培力の向上を目指す。</p> <p>また、地域団体と連携し、スゲの染色技術を用いた品質の高いスゲを活用した新商品開発を継続的に取り組むことにより、スゲ製品のブランド化や地域の認知度向上に努める。</p>
----------------	-------------	--

活動状況写真



後継者育成講座：笠骨



機械によるスゲ刈り取り実験



菅笠展覧会・
コンテストでの講演会